

資料2

保健事業について

令和8年8月25日

那珂川市健康福祉部 健康課

市民特定健（検）診業務

がん・その他検診内容と自己負担金

健（検）診内容	対象年齢（令和8年3月31日時点）					備 考
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	
大腸がん検診 （便潜血検査）		● 1,000円 ※のみ実施	● 500円	● 500円	● 500円 （70歳～無料）	
胃がん検診 内視鏡検査				● 3,000円	● 3,000円	・2年に1回、50歳以上の人のみ実施 ・当該年度中に内視鏡検査または胃部 X線検査のどちらかのみ受診できます
胃がん検診 胃部X線検査		● 3,200円	● 1,600円	● 1,600円 （70歳～無料）	● 1,600円 （70歳～無料）	むせ込みやすい等、嚥下機能が低下 している人は受診できません
肺がん検診・ 結核検診 （胸部X線検査）		● 1,100円	● 600円	● 600円	● 600円 （70歳～無料）	・65歳以上の人には結核検診もセット で行います（無料）
乳がん検診 （マンモグラフィ）			● 1,200円 （マンモグラフィのみ実施）	● 1,200円	● 1,200円 （70歳～無料）	・2年に1回、女性のみ実施 ・ターゲティング（昭和59年4月2日～昭和60年4月1日）の人は、前年度に受診していても受診することができます
子宮頸がん検診 （細胞診・内診）	● 1,200円 （ターゲティング対象者は無料）	● 1,200円	● 1,200円	● 1,200円	● 1,200円 （70歳～無料）	・2年に1回、女性のみ実施 ・ターゲティング対象（平成16年4月2日～平成17年4月1日）の人は、前年度に受診していても受診することができます
前立腺がん検診 （PSA血液検査）				● 1,980円	● 1,980円	男性のみ実施
喀痰検査				● 1,600円 （70歳～無料）	● 1,600円 （70歳～無料）	50歳以上で喫煙指数400以上の人 （喫煙指数＝1日本数×喫煙年数）
骨粗しょう症 検診 （骨密度検査）			40歳 45歳 500円	50歳 55歳 500円	60歳 65歳 70歳 500円 （70歳の方は無料）	40、45、50、55、60、65、70歳の 女性のみ実施
歯科健診 （虫歯・歯周 状況確認、 口腔衛生指導）	20歳 500円	30歳 500円	40歳 500円	50歳 500円	60歳 70歳 500円	20、30、40、50、60、70歳の人のみ 実施

減免制度 次の人は料金の減免制度があります

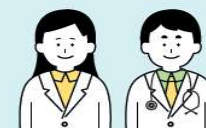
・40歳以上で生活保護受給世帯の人（前立腺がん検診は除く）

・40歳以上で市民税非課税世帯の人（特定健診と前立腺がん検診、胃内視鏡検査、歯科健診は除く）

市民税（検）診及び受診券に関する問い合わせ
那珂川市保健センター 092-953-2211（代表）

後期高齢者健康診査受診券に関する問い合わせ
福岡県後期高齢者医療広域連合 092-651-3111

令和7年度 那珂川市 市民健（検）診



令和8年3月31日時点のあなたの年齢は？



※1 令和7年度中に75歳になる人は、誕生日以降は後期高齢者健康診査を受診ください。

・後期高齢者健康診査の受診票や実施医療機関については、福岡県後期高齢者医療広域連合に問い合わせください。（TEL:092-651-3111）

・40歳以上の生活保護受給者で健康保険未加入の人は、一般健診（無料）とがん・その他検診を受診できます。

特定健診・一般健診（基本となる健診）

検査項目 身体計測・血液検査（脂質・血糖・肝機能・腎機能）・血圧測定・尿検査（尿糖・尿蛋白・尿潜血）・問診・医師の診察
※特定健診の結果において、医師が必要と認めた場合のみ血糖・尿糖検査・尿潜血検査を実施（一般健診では実施しません）

受診方法 ①集団健診 または ②個別健診 ※30～39歳対象の一般健診は集団健診のみ実施

特定健診を受ける代わりに人間ドックを受ける人には、人間ドックにかかる費用の一部を助成します。
詳細は保健センターへ問い合わせください。

発行：那珂川市役所健康福祉部健康課 TEL:092-953-2211

電話勧奨

特定健診受診率向上を図るため、健診未受診者に対し受診勧奨台帳を利用し、電話での受診勧奨を行う。健診受診の必要性についての説明を行うことで、被保険者の健康づくりへの関心を高め、生活習慣病等の予防を図ることによる医療費の削減を目的とする。

ハガキ勸奨

データ分析受注者が独自に開発した人工知能を用いて、効率的・効果的な受診勧奨を実現するためのデータ分析業務を行い、対象者の特徴別に7つのグループに分類。対象者にあわせたハガキを送付する。

ハガキ年3回の勧奨

①8月

過去の間診項目や健診結果・AI分析結果により、対象者のタイプ分けと受診行動に移りやすい対象者を抽出し、タイプ別に7種類のハガキを送付。

②11月

受診行動の移りやすさと、過去の受診パターンにより抽出した対象者へ集団健診が終わる旨のハガキを1種類送付。

③2月

保健センター職員が送付。集団健診終了時点の未受診者に対し、個別健診を勧める内容のハガキを送付。

A: 頑張り屋さん

料金別納郵便

那珂川市の特定健診

国が定めた年に一度の健康診断です。
必ず受けてください。

再度のお知らせ

※受診券は6月上旬にお送りしております。

保健センター(健康課)
〒811-1290 那珂川市西隈1丁目8番1号
電話:092-953-2211(代表)



特定健診の詳細内容は中面をご覧ください

那珂川市の特定健診で 元気を見つけに行こう!

健診は、病気を見つけるためだけでなく、
健康のための頑張りを見えるかたちで確認する、
年に一度の機会です。

「今年も大丈夫」と胸を張るために、健診へ行きましょう。



検査内容

- 血液検査
- 血圧測定
- 尿検査
- 身体計測
- 診察・問診

検査で兆候がわかる病気

- 糖尿病
- 高血圧症
- 脂質異常症
- 動脈硬化症
- 慢性腎臓病
- 脂肪肝
- アルコール性肝炎
- など

かかる時間

約 **1時間**※

わずかな時間で終わります。

※検査にかかる時間は目安です。混雑状況等により異なります。

かかる費用

年度末年齢40歳の方 41～74歳の方

無料 500円

個人で受けると最大約9,000円かかる検査です。

C: 甘えん坊さん

料金別納郵便

那珂川市の特定健診

国が定めた年に一度の健康診断です。
必ず受けてください。

再度のお知らせ

※受診券は6月上旬にお送りしております。

保健センター(健康課)
〒811-1290 那珂川市西隈1丁目8番1号
電話:092-953-2211(代表)



特定健診の詳細内容は中面をご覧ください

あなたのカレンダーに “健診の日”を。

健診は「そのうち」ではなく
「今日決める」ことが大切。

那珂川市の特定健診は、
お近くの医療機関や健診会場で受けられます。

今すぐ予定を書き込んで、健康のための一歩を踏み出しましょう。



検査内容

- 血液検査
- 血圧測定
- 尿検査
- 身体計測
- 診察・問診

検査で兆候がわかる病気

- 糖尿病
- 高血圧症
- 脂質異常症
- 動脈硬化症
- 慢性腎臓病
- 脂肪肝
- アルコール性肝炎
- など

かかる時間

約 **1時間**※

わずかな時間で終わります。

※検査にかかる時間は目安です。混雑状況等により異なります。

かかる費用

年度末年齢40歳の方 41～74歳の方

無料 500円

個人で受けると最大約9,000円かかる検査です。

集団健診予約の利便性の向上

- ・ 通話料無料の予約センター設置
- ・ 24時間受付可能なウェブ予約の開始

夜間健診・レディースデーの実施

- ・ 17時から20時の夜間健診（年1回）
- ・ 受診者が全て女性のためのレディースデー（年1回）
- ・ 託児の実施（年3回）

The background of the slide features abstract, overlapping green geometric shapes, primarily triangles and polygons, in various shades of green, creating a modern and dynamic visual effect.

『第3期データヘルス計画』 『第4期特定健康診査等実施計画』 について

第3期データヘルス計画【概要】

I 基本的事項

【基本的理念】 那珂川市国民健康保険被保険者の健康の保持・増進を推進していくことで、被保険者の医療費の負担が過大なものとならず、生活の質を確保でき、健康寿命が延伸することを目指す。

【計画期間】 令和6年度から令和11年度（6年間）
【策定根拠】 高齢者の医療の確保に関する法律 国民健康保険法

II 健康・医療情報等の分析と課題

現状

- 医療
- ・総医療費はH28以降横ばいだが、一人あたり医療費は増加している。
 - ・入院に係る医療費の割合が、同規模自治体よりも高い。
 - ・総医療費のうち、脳血管疾患、虚血性心疾患、慢性腎不全（人工透析含）に係る入院医療費割合、発生件数は県平均よりも高い。
 - ・重複・多剤服薬者がR2より増加している。
- 健診
- ・特定健診受診率は増加傾向にあるが、40～50歳の未受診者が特に多い。
 - ・健診結果における有所見ではHbA1cが一番多く、次に収縮期血圧、LDLコレステロールが多い。
 - ・健診受診者のうち、I度高血圧（140/90）以上の人で未治療者が約5割いる。（糖尿病HbA1c6.5以上は4割）
- 介護
- ・要介護認定率は16.7%で県平均より低い、要介護1以上の認定の割合がH28より増加している。
 - ・1人あたりの介護給付費がH28より増加している。
 - ・要介護認定者の有病状況で、循環器疾患のうち脳卒中が一番高い割合を占めている。
- 死亡
- ・心臓病や脳疾患、腎不全を死因とする者の割合がH28より増加している。

III 計画全体（課題・対策）

健康課題

- 1.脳血管疾患、虚血性心疾患、慢性腎不全に占める医療費の割合および件数（千人あたり）が県平均と比べ多い。
- 2.健診受診者のうちI度高血圧以上の人が多い。
- 3.重複・多剤服薬者が増加傾向である。

対策

1. 脳血管疾患、虚血性心疾患、慢性腎不全の発症予防
2. 原因疾患である高血圧、脂質異常症、糖尿病の重症化予防（特に高血圧）
3. 特定健診による生活習慣病の早期発見
4. 内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）による血管障害の防止
5. 重複・多剤服薬による薬害事象の防止

III 計画全体（評価指標）

評価指標	現状値※	令和11年度時点の目標	評価指標	現状値	令和11年度時点の目標
入院患者の脳出血/脳梗塞件数（千人当たり）	4.42件/9.25件	減少	HbA1c8.0以上の患者数	45人	減少
			共通指標		
入院患者の虚血性心疾患件数（千人当たり）	5.8件	減少	特定健康診査受診率	41.5%	60%
			共通指標		
新規人工透析患者数（千人当たり）	0.6人	減少	特定保健指導実施率	61.2%	60%
			共通指標		
II度高血圧以上患者数（重症化予防）	215人	減少	特定保健指導対象者の減少率	19%	25%
			共通指標		
LDL160以上の患者数	358人	減少	重複・多剤服薬者数の改善率	48%	50%

IV 個別事業計画

1. 特定健診受診率向上事業
→特定健診受診につなぎ健康状態の把握をする
2. 特定保健指導事業
→内臓脂肪症候群に着目した生活習慣病対策（生活改善）
3. 健診異常値放置者受診勧奨事業
→生活習慣病対策（受診勧奨）
4. 重症化予防事業
→重症者生活習慣病対策（受診勧奨）
5. 受診行動適正化指導事業
→治療中断生活習慣病対策（受診勧奨）
6. 重複・多剤服薬事業
→適正服薬指導